

初期操作マニュアル

騒音振動管理ソフト「e-DamWin with SSD<騒音振動>」

【インストール編】

※ソフトをインストールする前に付属のUSBキーを挿し込まないでください。

1.e-DamWin with SSDのインストール

■ e-DamWin with SSDのインストール手順 ■

※手順はWindows10のパソコンを対象としておりますので、OSや環境によって表示や手順が異なる場合があります。

●インストールされるドライバー・ソフトウェア

- SAP Crystal Report runtime engine for .net Frame Work 32bit 64bit(レポート用ソフトウェア)
- Wibu key(ワイブキー)ドライバ
- e-DamWin with SSD(騒音振動管理ソフト)

1./パソコンにe-DamWin with SSDのCD-ROMを入れます。

2.画面右下に下記のメッセージが表示されます。

メッセージをクリックします。



3.画面右上に下記のメッセージが表示されます。

【setup.exeの実行】をダブルクリックします。

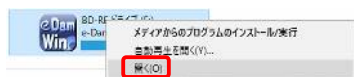


※2.3.のメッセージが表示されない場合は、下記の手順で開始できます。

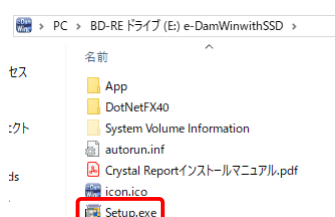
- PCを開きます。
- 「BR-RE(DVD-RE)ドライブ」を右クリックします。



•「開く」をクリックします。



- e-DamWin with SSDインストールCD-ROMに収録されているドライバー・ソフトウェアが表示されます。
- Setup(.exe)をダブルクリックします。



4.「e-DamWinのセットアップ」ウィザードが表示されます。

【次へ】をクリックします。

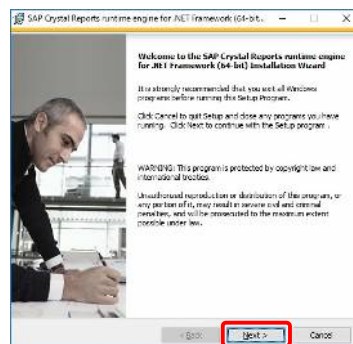


5.「「クリスタルレポート ランタイム」のインストール」が表示されます。【次へ】をクリックします。



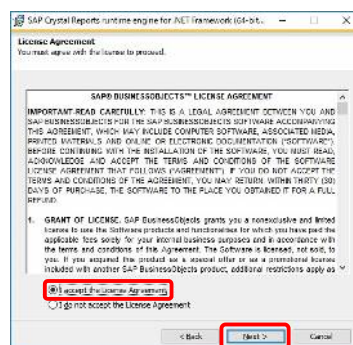
6.クリスタルレポートのインストールウィザードが表示されます。

【Next】をクリックします。



7.使用許諾画面が表示されます。

「I accept the License Agreement」にチェックを付け【Next】をクリックします。



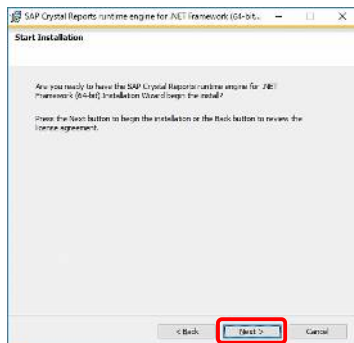
初期操作マニュアル

騒音振動管理ソフト「e-DamWin with SSD<騒音振動>」

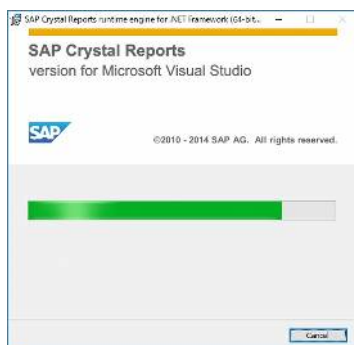
【インストール編】

※ソフトをインストールする前に付属のUSBキーを挿し込まないでください。

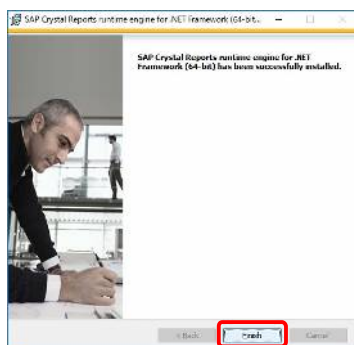
- 8.インストール開始画面が表示されます。
【Next】をクリックします。



- 9.インストールが開始されます。



- 10.インストール成功画面が表示されます。
【Finish】をクリックします。



- 11.「クリスタルレポートのインストールが正常に完了しました。」が表示されます。【OK】をクリックしクリスタルレポートのインストールが完了します。
※パソコンのバージョン(32bit・64bit)によって自動的にインストールされます。



- 12.続きましてファイブキードライバのインストールを行います。
【次へ】をクリックします。



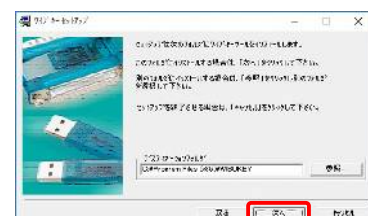
- 13.ファイブキーインストールウィザードが表示されます。
【次へ】をクリックします。



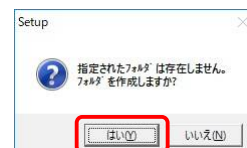
- 14.言語の選択が表示されます。
「日本語」のまま【次へ】をクリックします。



- 15.インストールフォルダ選択が表示されます。
【次へ】をクリックします。



- 16.インストール先のフォルダがない場合に下記のメッセージが表示されます。【はい】をクリックします。



初期操作マニュアル

騒音振動管理ソフト「e-DamWin with SSD<騒音振動>」

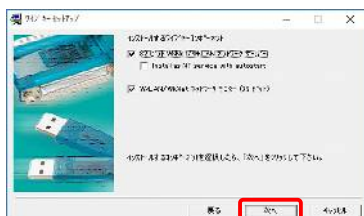
【インストール編】

※ソフトをインストールする前に付属のUSBキーを挿し込まないでください。

17. インストールするコンポーネントが表示されます。

【次へ】をクリックします。

※2つともチェックを外しても使用に影響はありません。



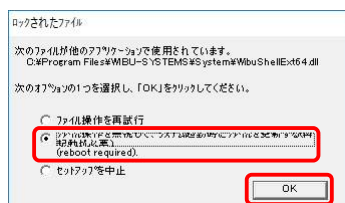
18. インストール開始画面が表示されます。

【次へ】をクリックします。

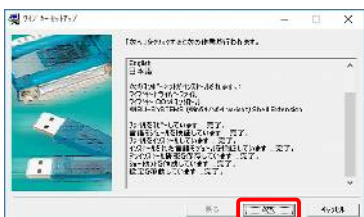


19. 下記のメッセージが表示される場合は2番目をクリックし

【OK】をクリックします。

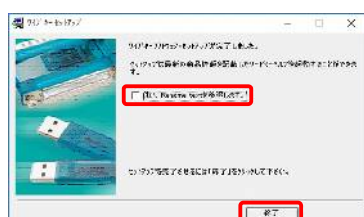


20. 【次へ】をクリックします。



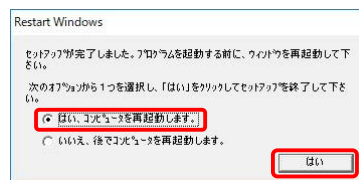
21. ファイブキードライバのインストールが完了し、下記のメッセージが表示されます。「はい、Resdme…」のチェックを外し、【終了】をクリックします。

※ファイブキーをパソコンに挿し込んだ後、1分程度待ってからe-DamWin with SSDを起動してください。



22. 下記のメッセージが表示されます。

【はい】をクリックし、パソコンを再起動します。



23. パソコンが再起動したら、1.2.3.の手順に沿ってe-DamWinのセットアップを表示します。【次へ】をクリックします。



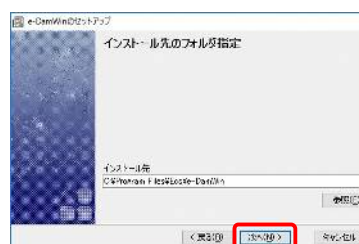
24. 「クリスタルレポート ランタイム」のインストールは完了していますので、【次へ】をクリックします。



25. 「ファイブキードライバ」のインストールは完了していますので【次へ】をクリックします。



26. 「e-DmWinのセットアップ」で「インストール先のフォルダ指定」が表示されます。何も変更せず【次へ】をクリックします。



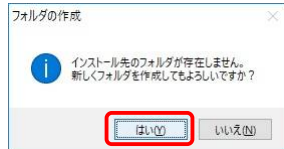
初期操作マニュアル

騒音振動管理ソフト「e-DamWin with SSD<騒音振動>」

【インストール編】

※ソフトをインストールする前に付属のUSBキーを挿し込まないでください。

27.インストール先のフォルダがない場合に下記のメッセージが表示されます。【はい】をクリックします。



28.e-DamWinのインストールが表示されます。【次へ】をクリックします。



29.「インストールの完了」が表示されます。【完了】をクリックします。



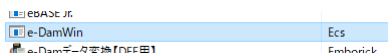
30.デスクトップに下記のアイコンが表示されたらe-DamWin with SSDのインストールが完了します。



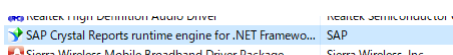
●e-DamWinw with SSDのアンインストール方法

1.コントロールパネルのプログラムと機能を開きます。

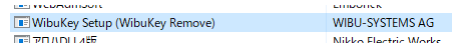
2.下記の「e-DamWin」をクリックし、アンインストールします。



3.下記の「SAP Crystal Report runtime engine for .NET Framework(32bit・64bit)」をクリックし、アンインストールします。



4.下記の「WibuKey Setup(WibuKey Remove)」をクリックし、アンインストールします。

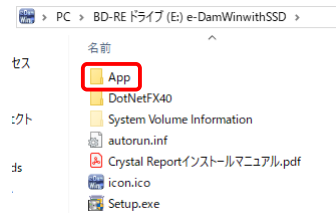


●e-DamWin with SSDの手動インストール方法

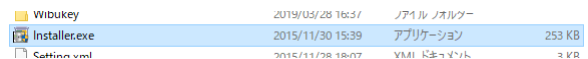
1.パソコンにe-DamWin with SSDのCD-ROMを入れる

2.PC開き、「BR-RE(DVD-RE)ドライブ」を右クリックし、【開く】をクリックする

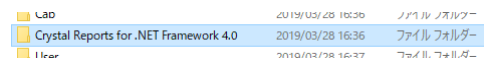
3.「APP」を開きます。



4.「Installer(.exe)」をダブルクリックし、e-DamWin with SSDをインストールします。



5.「Crystal Reports for .NET Framework 4.0」を開きます。

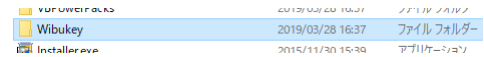


6.「CRRuntime_32bit・64bit_13_0_9(.msi)」をOSのバージョンに応じてダブルクリックし、インストールします。

※64bitのパソコンでレポートが開けない場合は、32bitもインストールして開けるか確認してください。

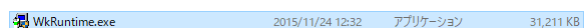


7.「WibuKey」を開きます。



8.「WkRuntime(.exe)」をダブルクリックし、ワイブキードライバをインストールします。

※e-DamWin with SSD起動時にエラーが発生した場合は、ワイブキードライバを一度アンインストールします。パソコンを再起動後、ワイブキードライバをインストールして起動するか確認してください。



初期操作マニュアル

騒音振動管理ソフト「e-DamWin with SSD<騒音振動>」

【現場名の登録編】

※ソフトを起動する際に必ず付属のUSBキーを挿し込んでください。

USBキーを挿し込まないとソフトが起動しません。

※初めてUSBキーを挿し込む際は、挿し込んで1分程度経ってからソフトを起動してください。

待たずに起動しようとするとう起動できない場合があります。

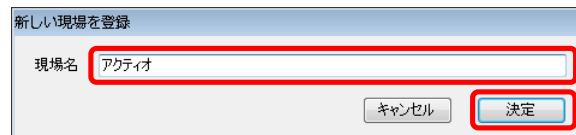
2.現場名の登録

■ 現場名の登録手順 ■

1.初めてソフトを起動すると現場管理画面が表示されます。

初回起動時以外はメイン画面の【現場情報】をクリックし現場管理画面へ移動します。

【新しい現場を登録】をクリックすると下図の画面が開きます。



現場名(日本語可・64文字内)を入力し、【決定】をクリックすると現場名が登録されます。

【キャンセル】をクリックした場合は、登録されません。

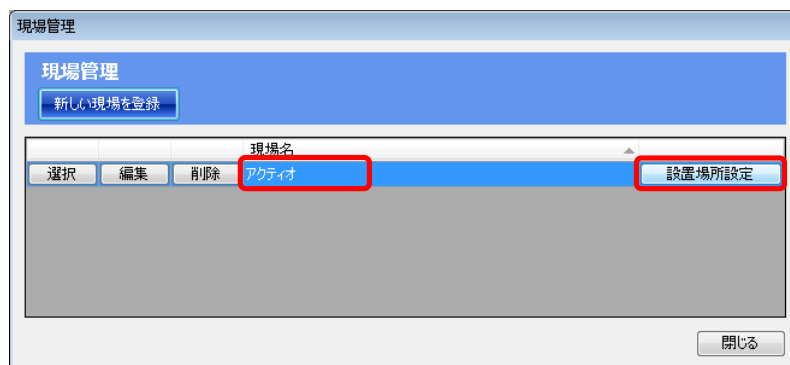
※現場名がフォルダ名になるため、フォルダ名に使用できない文字は入力できません。

(例:半角の?<>*などは現場名に使用できません。)

※大文字/小文字の違いによる現場名は「同一名」と判断し、重複エラーとなります。

(例:「GENBA」と「genba」の場合、後に登録した方がエラーとなります。)

2.下図の通り1.で入力した現場名が現場管理画面に表示され、現場名の登録が完了します。



続きましては、設置場所情報の登録へ進みます。

【設置場所設定】をクリックし裏面をご覧ください。↓

初期操作マニュアル

騒音振動管理ソフト「e-DamWin with SSD<騒音振動>」

【設置場所情報の登録編】

3.設置場所情報の登録

■ 設置場所情報の登録手順 ■

- 1.現場を登録した後は、機材の設置場所情報を登録します。
【新しい設置場所を登録】をクリックすると下図が開きます。

下記の①～⑤を入力・選択します。

- ①設置場所名:日本語可・64文字内で入力します。(例:東側 など)
※設置場所名がフォルダ名になるためフォルダ名に使用できない文字は使えません。(例:半角の?<>* など)
※大文字/小文字の違いは「同一名」と判断し重複エラーとなります。(例:大文字の「GENBA」と小文字の「genba」など)
 - ②製品名:騒音振動(SSD)しか選択できません。
 - ③シリアル番号:機材のシリアル番号を入力します。
※機材に付属ソフトのパッケージにシリアル番号が貼付されています。
※または、EC-AKT01本体の操作パネルでメニューボタンを2回押すとシリアル番号が表示されます。
 - ④開始日:開始日は、使用を開始する日の1日以上前を選択します。(上図の使用開始日は、2018年5月1日です)
※使用開始日当日を選択するとデータの取り込みができません。
 - ④終了日:終了日は【未定】にチェックを付けます(日付を指定する必要はありません)
 - ⑤カスタム設定:振動値のXY軸データが必要な場合にチェックを付けます。
※チェックを付けるとXYZ軸のデータを取り込みます。
- ①～⑤の入力・選択が完了したら、【決定】をクリックします。

- 2.下図のメッセージが表示されますので、【はい】をクリックします。

- 3.下図の通り1.で入力した設置場所情報が表示され、設置場所情報の登録が完了します。
※ 1つの現場で機材を複数台ご利用される場合は、全ての機材の設置場所情報を登録してください。
設置場所設定の【閉じる】をクリックし、現場管理の【閉じる】をクリックします。

続きましては、SDカードのデータ取り込み方法へ進みます。
「SDカードデータ取り込み編」をご覧ください→

初期操作マニュアル

騒音振動管理ソフト「e-DamWin with SSD<騒音振動>」

【SDカードデータ取り込み編】

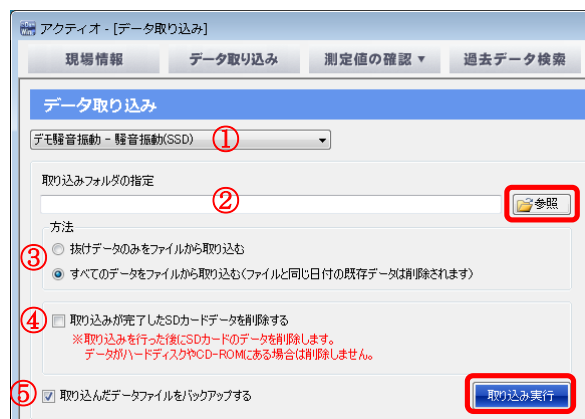
4.SDカードデータ取り込み

■ SDカードデータ取り込み手順 ■

- 1.現場管理画面を閉じるとメイン画面が表示されます。
SDカードをパソコンへ挿し込み下図の【データ取り込み】をクリックします。
※SDカードスロットがない場合は、SDカードリーダーをご用意ください。

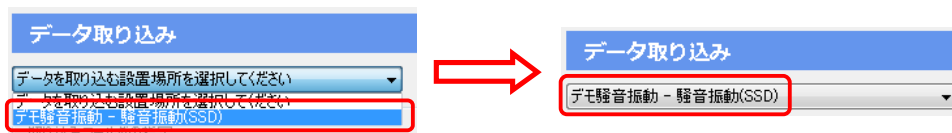


- 2.データ取り込み画面が表示されます。

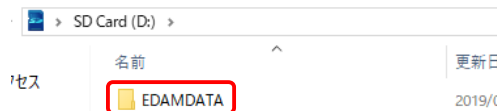


下記の①～⑤を選択します。

- ①設置場所選択:事前に登録した設置場所を選択します。
※ 複数台使用している場合は、SDカードのデータを取り込みたい機材を選択します。



- ②取り込みフォルダの指定:【参照】をクリックし、SDカード内の【EDAMDATA】フォルダを選択します。



- ③方法:SDカードからデータを取り込む方法を下記から選択します。
抜けデータのみ・・・SDカードのデータをパソコンに取り込んでなければ保存します。
※ 午前と午後に分けて取り込む場合は必ず選択して下さい。
全てのデータを・・・SDカードのデータをパソコンへ全て上書き保存します。
- ④SDカードデータ削除:SDカードからデータ取り込みが完了したら、データを削除します。
※ SDカードデータの取り込みが完了しない場合もあるため、チェックは外してください。
- ⑤取り込んだデータのバックアップ:SDカードから取り込んだデータをパソコンへバックアップします。

- ※ 取り込むデータ量が多い場合、取り込みに時間がかかる場合があります。
- ※ 1回で取り込む期間は、1週間を目安にしてください。

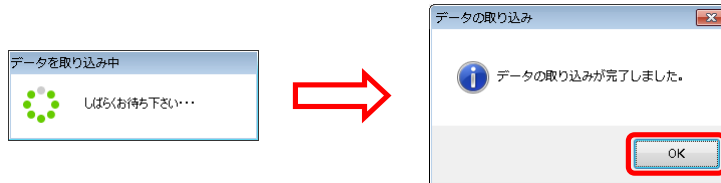
初期操作マニュアル

騒音振動管理ソフト「e-DamWin with SSD<騒音振動>」

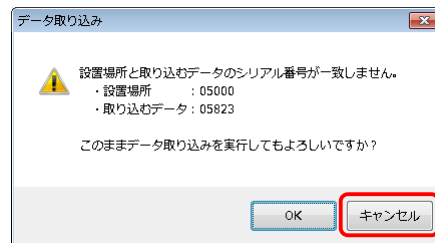
【SDカードデータ取り込み編】

3.①～⑤を選択したら、【取り込み実行】をクリックします。

データ取り込み中となり、「データの取り込みが完了しました。」メッセージが表示されたら【OK】をクリックしデータ取り込みが完了します。



※ 下記のメッセージが出た場合はSDカードのデータと選択した機材が合っていないので、【キャンセル】をクリックして取り込みを中止し、再度確認してください。

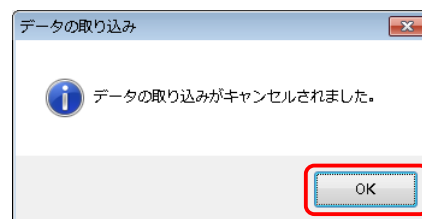


※ 下記のメッセージが表示された場合は、SDカードから直接データの取り込みができませんので、【OK】をクリックしてメッセージを閉じます。

下記の事項を確認し実施してください。

1.SDカード内の【EDAMDATA】フォルダにデータが入っているか

SDカード内の【EDAMDATA】フォルダをデスクトップへコピーし、デスクトップから取り込みをしてください。



続きましては、レポートの作成方法へ進みます。
「日報の作成編」へお進みください。→

初期操作マニュアル

騒音振動管理ソフト「e-DamWin with SSD<騒音振動>」

【日報の作成編】

5. 日報の作成

■ 日報の作成手順 ■

1. メイン画面の【レポート】の【日報】をクリックします。



下記の日報画面が表示されます。



2. 下記の①～⑨を選択します。

①製品：騒音振動(SSD)から変更する必要はありません。

②設置場所：日報を作成する設置場所を選択します。複数選択(チェック付け)も可能です。

③測定日：日報を作成する日付を選択します。

測定日の枠内(日付の文字)をクリックするとカレンダーが表示されます。



日付はカレンダーの数字をクリックします。

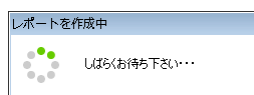
背景がオレンジ色の日がデータを取り込んでいます。

初期操作マニュアル

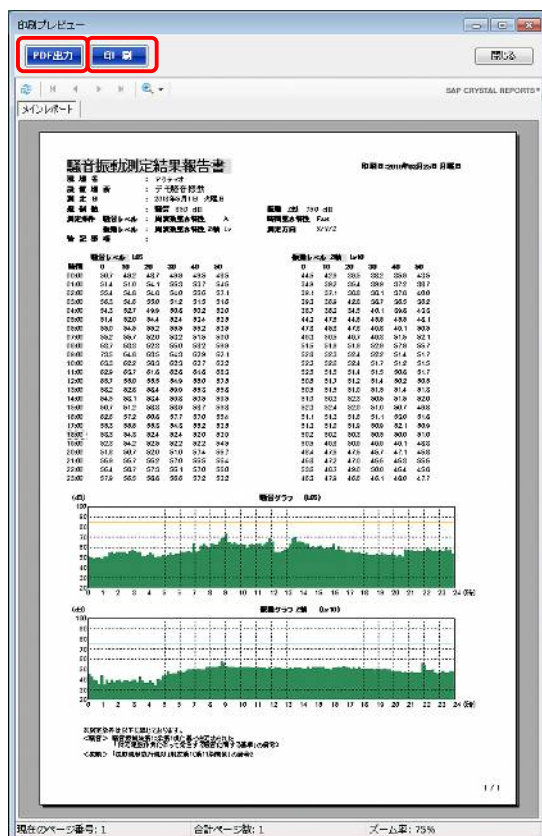
騒音振動管理ソフト「e-DamWin with SSD<騒音振動>」

【日報の作成編】

- ④印刷日を設定する：日報に印刷日を入れる場合に選択します。
 - ⑤時間帯：日報に計測値を記載する時間帯を選択します。
 - ⑥特記事項：日報に記載する特記事項を入力します。入力をしなくても構いません。
 - ⑦演算タイプ：10分 or 1時間を選択します。
 - ⑧グラフ表示項目：日報に表示するグラフの騒音値・振動値の項目を選択します。
 - ⑨グラフレンジ：日報に表示するグラフのレンジ幅を選択します。
 - ⑩表示振動方向：日報に表示する振動値の計測方向を選択します。
- 3.①～⑩を選択したら、【OK】をクリックします。
「レポートを作成中」メッセージが表示されます。



- 4.上記のメッセージが消えると、日報のプレビュー画面が表示されます。



PDF出力・・・日報をPDF出力します。デスクトップなどに保存してください。
印刷・・・・・・日報をプリンタで印刷します。プリンタを選択してください。

続きましては、月報の作成方法へ進みます。
「月報の作成編」へお進みください。→

初期操作マニュアル

騒音振動管理ソフト「e-DamWin with SSD<騒音振動>」

【月報の作成編】

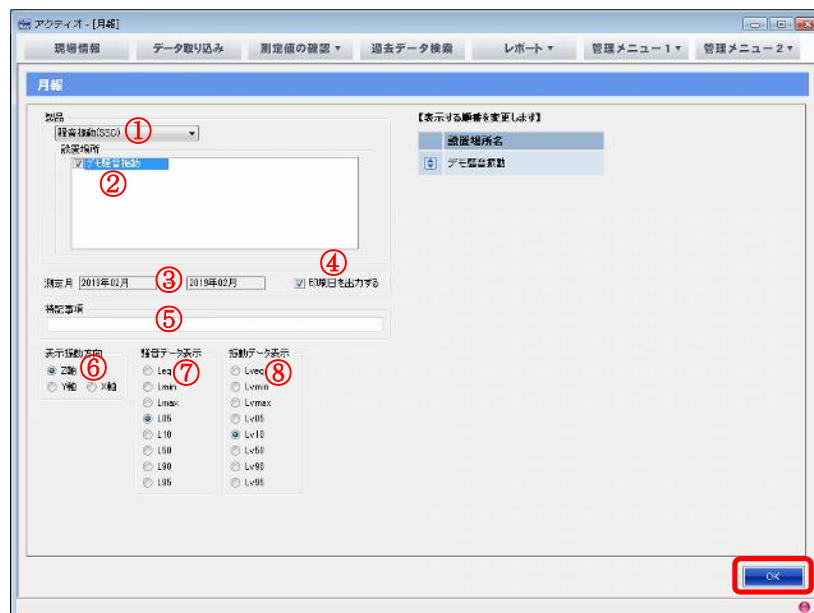
6.月報の作成

■ 月報の作成手順 ■

1. メイン画面の【レポート】の【月報】をクリックします。



下記の月報画面が表示されます。



2. 下記の①～⑧を選択します。

①製品:騒音振動(SSD)から変更する必要はありません。

②設置場所:月報を作成する設置場所を選択します。複数選択(チェック付け)も可能です。

③測定月:月報を作成する月を選択します。

測定月の枠内(月の文字)をクリックするとカレンダーが表示されます。



月はカレンダーの数字をクリックします。

背景がオレンジ色の月がデータを取り込んでいます。

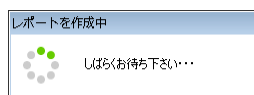
初期操作マニュアル

騒音振動管理ソフト「e-DamWin with SSD<騒音振動>」

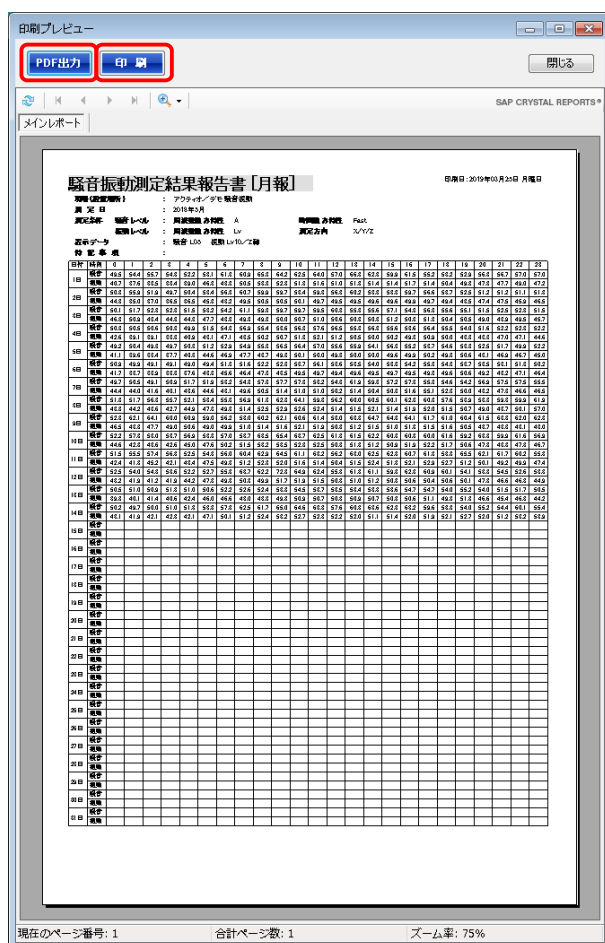
【月報の作成編】

- ④印刷日を設定する：月報に印刷日を入れる場合に選択します。
- ⑤特記事項：日報に記載する特記事項を入力します。入力をしなくても構いません。
- ⑥表示振動方向：X・Y・Zから選択します。
※ 指定がない場合はZを選択します。
- ⑦騒音データ表示：月報に表示する騒音値の項目を選択します。
※ 指定がない場合はL05を選択します。
- ⑧振動データ表示：月報に表示する振動値の項目を選択します。
※ 指定がない場合はL10を選択します。

- 3.①～⑧を選択したら、【OK】をクリックします。
「レポートを作成中」メッセージが表示されます。



- 4.上記のメッセージが消えると、月報のプレビュー画面が表示されます。



PDF出力・・・月報をPDF出力します。デスクトップなどに保存してください。
印刷・・・・・・月報をプリンタで印刷します。プリンタを選択してください。